仏像 中国・日本 中国彫刻2000年と日本/北魏仏から遣唐使そしてマリア観音へ

2019年10月12日(土)-12月8日(日)









悠久の歴史を刻む中国の仏像。それを受容してきた日本の視 点で読み解きながら通観する特別展を開催します。日本にはい つの時代にも中国でつくられた多くの仏像や仏画が舶載され、 それらが日本の仏像のすがたに大きな影響をあたえてきました。

本展は、まず中国に仏教が伝来する以前の「1 古代の人物 表現 戦国~漢時代」からはじまります。そして南北朝時代を 中心とする「2 仏像の出現とそのひろがり」、「3 遣隋使・ 遣唐使の伝えたもの」、「4 禅宗の到来と〈宋風〉彫刻」と時 代順にすすみ、最後に隠元が伝えた黄檗のほとけや潜伏キリシ タンが信仰のよりどころとした仏像からなる「5 新たな仏教・ キリスト教との出会い」の各章で構成しています。

中国南北朝時代から明・清時代にいたる仏像の移り変わりを、 関連する日本の仏像と共にご紹介いたします。

(齋藤龍一)

※一部展示替を予定しております。詳細は当館ホームページでご確認ください。



戦国時代 晋時代 西魏大統八年(542)

唐時代

清時代

南宋時代

東京・永青文庫 京都国立博物館 大阪市立美術館 川口・神福寺 京都:仁和寺 福井·青蓮寺

重要文化財 銀製 男子立像

石浩 加来三酋像 4 重要文化財 木造 十一面観音菩薩立像

銅製

重要文化財

木浩 観音菩薩坐像 マリア観音坐像

画文帯仏獣鏡

オーバリン大学アレン・メモリアル美術館所蔵 メアリー・エインズワース浮世絵コレクション 一初期浮世絵から北斎・広重まで

2019年8月10日(土) - 9月29日(日)

アメリカ・オハイオ州にあるオーバリン大学 のアレン・メモリアル美術館には、アメリカ人 女性メアリー・エインズワースが寄贈した1500 点以上の浮世絵版画が所蔵されています。この コレクションは、明治39年(1906)のエインズ ワースの来日を契機として始められたもので、 初期から幕末まで浮世絵の歴史をたどることが できるうえ、有名浮世絵師の名品を含む優れた 内容となっています。

稀少な初期浮世絵や葛飾北斎の赤富士なども 本展の見どころの一つですが、なかでも特筆さ



れるのはコレクションの半数以上を占める歌川 広重の作品です。代表作である「東海道五拾三 次之内」はもちろん、晩年の「名所江戸百景」 に至るまで、情趣あふれる広重の揃物が丹念に 収集されています。広重が描く風景は、日本を 訪れたエインズワースにとって、一層愛すべき ものだったのかもしれません。美人画や風景画 など、女性らしい視点によりコレクションされ た優品の数々をぜひご覧ください。

(秋田達也)

歌川広重 《名所江戸百景 浅草田甫酉の町詣》 安政4年(1857)